

○これまで西都・児湯地区では、平成17年の台風14号などにより甚大な被害が発生しており、さらに今後の気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、国・県・市町村・企業など流域のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させるためのハード対策やソフト対策を盛り込んだ「流域治水プロジェクト」に基づき、**流域治水を推進**していく。

○**一ツ瀬川水系など5水系**において、流域治水を推進していくことで、災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる災害に強い地域づくりの実現に取り組んでいく。

主要な出水被害

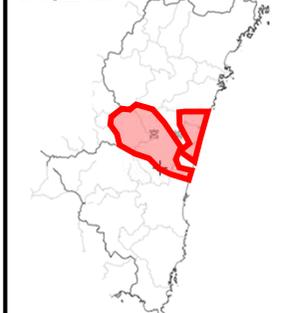
平成9年9月	台風第19号
平成16年8月・10月	台風第16号・台風第23号
平成17年9月	台風第14号
平成26年6月	梅雨前線豪雨
平成28年9月	台風第16号
令和2年7月	梅雨前線豪雨
令和4年9月	台風第14号



対象水系

- 1)一ツ瀬川水系
- 2)心見川水系
- 3)都農川水系
- 4)名貫川水系
- 5)平田川水系

位置図



流域の関係者



- ▶ **宮崎市** (危機管理課、森林水産課、都市計画課、下水道整備課、佐土原総合支所 農林建設課)
- ▶ **西都市** (危機管理課、建設課、建築住宅課、農林課、上下水道課)
- ▶ **新富町** (総務課、産業振興課、農地管理課、都市建設課)
- ▶ **都農町** (総務課、建設課)
- ▶ **川南町** (総務課、建設課)
- ▶ **西米良村** (総務課、むら創生課、農林振興課、建設課)
- ▶ **九州森林管理局 西都児湯森林管理署**
- ▶ **森林研究・整備機構 森林整備センター 宮崎水源林整備事務所**
- ▶ **九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所**
- ▶ **九州電力** (宮崎支店)
- ▶ **宮崎県** (西都土木事務所、高鍋土木事務所、児湯農林振興局、河川課、都市計画課、砂防課、危機管理課、建築住宅課、自然環境課、森林経営課、農村計画課、農村整備課、企業局)

流域治水プロジェクトの内容

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 洪水氾濫対策
- 内水氾濫対策
- 土砂災害対策
- 流水の貯留機能の拡大
- 森林の整備・保全、治山施設の整備
- 流域の雨水貯留機能の向上

2. 被害対象を減少させるための対策

- 水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫
- まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実

3. 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- リスク情報の提供・充実
- 早期復旧・復興への備え
- 防災・避難体制の強化
- 防災学習・啓発の推進